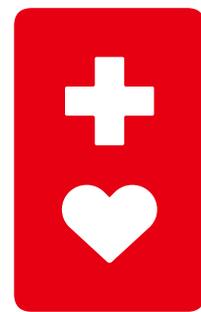


こんなことに配慮しましょう

周囲の人が、電車などの優先席に座っている内部障がいのある人を「マナーを守れない人」という目で見ることがあります。内部障がいのある人が身近にいるかもしれないという気持ちを持っておくことが、支援の第一歩です。最近では、身体内部に障がいのある人などがヘルプマーク(30ページ)をつけていることもあります。そのマークをつけた人がいたら、席を譲るなどの配慮をしましょう。

心臓にペースメーカーを入れている人の近くで携帯電話などの電波を発する機器を使うと、ペースメーカーに影響が出る可能性があるといわれています。混雑したエレベーターや乗り物に乗った時、優先席付近などでは、電源を切っておくようにしましょう。



ヘルプマーク

ヘルプマークを着けている人を見かけたら席を譲りましょう。

また、内部障がいのある人だと分かったら、声をかけて気持ちよく席を譲りましょう。

混雑したエレベーターや乗り物に乗った時、優先席付近などでは、携帯電話などの電源を切っておくようにしましょう。



音声コード

